



KOMERI

## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2020年10月27日

上場会社名 株式会社コメリ

上場取引所 東

コード番号 8218 URL <https://www.komeri.bit.or.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 捧 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員  
経営企画室ゼネラルマネージャー (氏名) 早川 博 (TEL) 025 (371) 4111

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日~2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	205,464	10.4	20,731	62.2	20,886	61.8	14,194	63.5
2020年3月期第2四半期	186,047	3.3	12,779	4.0	12,911	4.5	8,683	5.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 14,722百万円 (59.4%) 2020年3月期第2四半期 9,237百万円 (10.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
2021年3月期第2四半期	円 銭 285.43	円 銭 —
2020年3月期第2四半期	171.51	171.35

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	345,352	195,666	56.7
2020年3月期	331,140	181,990	55.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 195,666百万円 2020年3月期 181,990百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	21.00	—	21.00	42.00
2021年3月期	—	22.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	23.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 22円00銭、記念配当 1円00銭

配当予想の修正につきましては、本日(2020年10月27日)公表いたしました「剰余金の配当及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	378,000	8.4	27,000	46.2	27,100	45.5	16,900	41.5	339.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	54,409,168株	2020年3月期	54,409,168株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	4,677,275株	2020年3月期	4,677,174株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	49,731,933株	2020年3月期2Q	50,626,956株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)の算定上控除する自己株式数には、「役員株式給付信託(BBT)」に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(旧 資産管理サービス信託銀行株式会社)(信託E口)が保有する当社株式(2021年3月期2Q 120,000株、2020年3月期 120,000株、2020年3月期2Q 120,000株)が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
3. その他 .....	10
役員の異動 .....	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化しており、段階的な経済活動の再開により持ち直しの動きはみられるものの、依然として厳しい状況が続いております。

小売業界におきましては、政府・各自治体からの外出自粛要請・在宅勤務の推奨により、消費者の生活様式に大きな変化がもたらされ、また、景気の下振れリスク、個人所得や雇用の悪化リスクから先行き不透明な経営環境が続いております。

ホームセンター業界では、大手企業同士のM&Aによる業界再編の動きが顕在化し、他業態を含む競争も激化しております。

このような状況のもと、当社グループは、社会的インフラとしての役割を果たすべく、お客様の生活様式の変化に対応し、生活必需品のみならず農家様への農業資材や工務店様への建築資材などの供給に努めてまいりました。また、政府要請の3密回避のためチラシ販促の一時自粛や社会的距離の確保呼びかけなどの感染防止対策を講じながら、お客様及び従業員の安全を最優先に考え営業を継続してまいりました。

営業概況としては、人々の生活様式の変化にともない、これまで潜在していた住まいに関するニーズが顕在化し、木材や工具、塗料などのDIYに関連する商品やバーベキューコンロ、プール、花火など近場でも楽しめるレジャー用品、ウッドデッキ、レンガ、庭園砂利などのガーデニング資材、野菜苗や小袋肥料・用土などの家庭菜園に関連する商品などが好調に推移しました。また、自社開発商品の売上も好調に推移し、売上総利益、売上総利益率ともに大きく伸長いたしました。一方で、洗剤、紙類などの日用品やリフォーム工事は、昨年の消費税増税前の駆け込み需要の反動が大きく、前年同期比では低調でした。

出店につきましては、パワーを3店舗、ハード&グリーンを7店舗、PROを2店舗、計12店舗開店いたしました。また、移転増床・業態転換にともないハード&グリーンを5店舗閉店いたしました。これらにより、当第2四半期末の店舗数は、パワー69店舗、ハード&グリーン1,122店舗、PRO5店舗、アテナ8店舗、合計で1,204店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は、2,054億64百万円(前年同期比110.4%)、営業利益は、207億31百万円(同162.2%)、経常利益は、208億86百万円(同161.8%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、141億94百万円(同163.5%)となりました。

(セグメント別営業収益)

(単位：百万円、%)

部門別	前第2四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
ホームセンター事業				
工具・金物・作業用品	31,078	103.0	35,715	114.9
リフォーム資材・エクステリア用品	26,167	107.5	29,491	112.7
園芸・農業用品	50,716	102.6	55,935	110.3
日用品・ペット用品	32,134	104.9	34,140	106.2
家電・レジャー用品	19,347	101.6	22,319	115.4
インテリア・家庭用品	16,162	100.1	17,198	106.4
灯油等	2,791	118.7	2,302	82.5
その他	5,667	95.0	6,353	112.1
ホームセンター事業計	184,065	103.4	203,456	110.5
その他事業	1,982	98.7	2,008	101.3
営業収益合計	186,047	103.3	205,464	110.4

(注) ホームセンター事業の商品別の各構成内容は次のとおりであります。

工具・金物・作業用品	(工具、建築金物、ペイント、補修用品、作業衣料等)
リフォーム資材・エクステリア用品	(建築資材、配管材、木材、住設機器、エクステリア等)
園芸・農業用品	(園芸用品、肥料・農薬、農業資材、植物等)
日用品・ペット用品	(日用消耗品、ヘルス&ビューティケア、食品、ペット用品等)
家電・レジャー用品	(家電、カー用品、レジャー・サイクル用品、文具等)
インテリア・家庭用品	(内装、家具・収納用品、家庭用品、ダイニング等)

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、1,577億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ121億43百万円増加いたしました。主に商品及び製品が31億63百万円減少いたしました。現金及び預金が141億90百万円増加したことによるものであります。固定資産は、1,875億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億68百万円増加いたしました。主に有形固定資産の増加によるものであります。

この結果、総資産は、3,453億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ142億12百万円増加いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、966億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ55億88百万円増加いたしました。主に短期借入金85億円、支払手形及び買掛金が32億円それぞれ減少いたしました。電子記録債務が86億14百万円、1年内返済予定の長期借入金が44億円、未払法人税等が37億49百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定負債は、530億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ50億51百万円減少いたしました。主に長期借入金の減少によるものであります。

この結果、負債合計は、1,496億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億36百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、1,956億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ136億75百万円増加いたしました。主に剰余金の配当が10億46百万円ありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益141億94百万円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は56.7%（前連結会計年度末は55.0%）となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ142億12百万円増加し235億43百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、316億89百万円（前年同期比82.9%増）となりました。主な獲得要因は、税金等調整前四半期純利益 207億31百万円、減価償却費 55億85百万円、たな卸資産の減少額 33億71百万円、仕入債務の増加額 54億14百万円であります。主な使用要因は、預け金の増加額 14億74百万円、法人税等の支払額 31億50百万円であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、60億55百万円（同13.6%増）となりました。主な使用要因は、有形固定資産の取得によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、114億20百万円（同103.5%増）となりました。主な使用要因は、借入金の返済によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年4月28日付の2020年3月期決算短信で公表いたしました通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、2020年10月20日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,625	23,815
受取手形及び売掛金	19,821	19,982
商品及び製品	109,119	105,956
原材料及び貯蔵品	512	243
その他	7,106	8,397
貸倒引当金	△534	△599
流動資産合計	145,651	157,795
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	112,353	112,994
土地	34,355	35,333
リース資産(純額)	3,515	3,411
その他(純額)	8,282	8,638
有形固定資産合計	158,505	160,378
無形固定資産	8,043	8,246
投資その他の資産		
投資有価証券	1,322	2,171
繰延税金資産	7,820	7,988
敷金及び保証金	8,218	7,262
その他	1,579	1,511
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	18,939	18,932
固定資産合計	185,489	187,557
資産合計	331,140	345,352

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,012	24,812
電子記録債務	26,454	35,068
短期借入金	8,500	—
1年内返済予定の長期借入金	4,169	8,569
リース債務	1,370	1,322
未払法人税等	3,438	7,188
賞与引当金	1,818	1,904
役員賞与引当金	19	10
店舗閉鎖損失引当金	44	—
ポイント引当金	739	958
災害損失引当金	4	39
その他	16,471	16,757
流動負債合計	91,044	96,632
固定負債		
長期借入金	38,640	33,155
リース債務	2,618	2,545
役員退職慰労引当金	124	124
役員株式給付引当金	152	164
退職給付に係る負債	5,414	5,578
資産除去債務	7,071	7,342
その他	4,083	4,142
固定負債合計	58,105	53,053
負債合計	149,149	149,686
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,802	18,802
資本剰余金	25,260	25,260
利益剰余金	148,676	161,824
自己株式	△11,239	△11,239
株主資本合計	181,499	194,647
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72	635
繰延ヘッジ損益	27	—
退職給付に係る調整累計額	390	383
その他の包括利益累計額合計	491	1,018
純資産合計	181,990	195,666
負債純資産合計	331,140	345,352

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	180,370	199,101
売上原価	122,615	132,359
売上総利益	57,754	66,741
営業収入	5,677	6,363
営業総利益	63,432	73,104
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	193	218
給料及び手当	17,363	17,835
賞与引当金繰入額	1,779	1,904
役員賞与引当金繰入額	9	10
貸倒引当金繰入額	160	170
退職給付費用	601	377
その他	30,543	31,854
販売費及び一般管理費合計	50,652	52,372
営業利益	12,779	20,731
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	60	54
為替差益	86	64
その他	113	128
営業外収益合計	268	254
営業外費用		
支払利息	90	71
埋蔵文化財発掘調査費	30	—
その他	16	28
営業外費用合計	137	100
経常利益	12,911	20,886
特別利益		
受取保険金	13	131
新株予約権戻入益	154	—
特別利益合計	167	131
特別損失		
固定資産処分損	44	77
災害による損失	56	140
減損損失	7	67
役員株式給付引当金繰入額	133	—
特別損失合計	241	285
税金等調整前四半期純利益	12,837	20,731
法人税、住民税及び事業税	4,268	6,798
法人税等調整額	△114	△261
法人税等合計	4,154	6,536
四半期純利益	8,683	14,194
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,683	14,194



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	8,683	14,194
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36	563
繰延ヘッジ損益	—	△27
退職給付に係る調整額	517	△7
その他の包括利益合計	553	527
四半期包括利益	9,237	14,722
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,237	14,722
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	12,837	20,731
減価償却費	5,631	5,585
減損損失	7	67
災害損失	56	140
受取保険金	△13	△131
新株予約権戻入益	△154	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	97	86
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	139	11
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	347	152
ポイント引当金の増減額(△は減少)	193	218
受取利息及び受取配当金	△68	△61
支払利息	90	71
有形固定資産処分損益(△は益)	44	77
売上債権の増減額(△は増加)	△2,808	△160
たな卸資産の増減額(△は増加)	7,234	3,371
未収入金の増減額(△は増加)	△505	439
預け金の増減額(△は増加)	△3,335	△1,474
前払費用の増減額(△は増加)	△893	△879
仕入債務の増減額(△は減少)	2,376	5,414
未払金の増減額(△は減少)	△1,490	△194
未払消費税等の増減額(△は減少)	661	365
その他	202	976
小計	20,651	34,808
利息及び配当金の受取額	66	62
利息の支払額	△90	△71
保険金の受取額	13	25
補償金の受取額	36	17
補助金の受取額	0	38
災害損失の支払額	△19	△41
法人税等の支払額	△3,326	△3,150
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,330	31,689
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,486	△5,607
有形固定資産の売却による収入	3	196
無形固定資産の取得による支出	△682	△609
敷金及び保証金の純増減額(△は増加)	22	25
その他	△186	△60
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,329	△6,055
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,900	△8,500
長期借入れによる収入	10,500	2,070
長期借入金の返済による支出	△11,084	△3,154
リース債務の返済による支出	△859	△789
自己株式の処分による収入	0	—
自己株式の取得による支出	△255	△0
配当金の支払額	△1,012	△1,046
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,611	△11,420
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,388	14,212
現金及び現金同等物の期首残高	3,710	9,330
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,099	23,543

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

役員の変動

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動

・退任予定取締役

社外取締役(独立役員)

木内 政雄

③ 異動予定日

2020年10月31日